

施策分析シート

No1

施策名		日暮里地区市街地再開発事業等の推進		施策No		13-03		部課名		都市整備部再開発課		課長名		斉藤秀喜		内線		2830	
関連部課名		都市計画課																	
行政評価事業体系		分野		防災・まちづくり・環境															
		政策		都市基盤の整備															
目的		・日暮里駅周辺地区は日暮里・舎人線の開業を契機として、商業・業務・情報機能を集積させ、地区の活性化を促すと共に、良質な住宅の供給による都市居住の推進を図り、荒川区の玄関に相応しい複合都市の形成を目指す。さらに、連絡デッキ、階段、エレベーターを整備し、バリアフリーに配慮した動線を確保する。 ・三河島駅前周辺地区においては、「生活を中心にした拠点」として土地の高度利用と都市基盤整備を図り、都市型住宅、公共公益施設及び業務商業機能等の効果的な集積を促進するため、第一種市街地再開発事業を推進する。																	
		指標		施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明									
平成16年度	平成17年度					平成18年度	目標値(28年度)												
①	日暮里駅周辺総事業費			33%	40%	59%	100%	西日暮里1丁目、ひぐらし3地区											
②	三河島駅周辺総事業費			13%	13%	13%	100%	東日暮里5丁目、三河島南・北地区											
③	都市型住宅の供給			27%	27%	27%	100%	供給予定住戸に対する供給済戸数の割合で進捗状況を表す。											
④	商業・業務施設の整備			89%	89%	89%	100%	賑わいのある利便施設の整備											
現状と課題		⑤	道路の再編整備と公共駐輪場の整備	0%	0%	0%	100%	地区内で再編整備する道路整備と放置自転車対策の実施											
		・日暮里・舎人線開業時期に合わせて連絡デッキの整備が必要となる。 ・三河島駅周辺地区においては、建築制限がないため改築や土地の売買に伴う建築事例がみられる。																	
今後の方向性		・区が連絡デッキを整備し、管理を行う。 ・三河島駅周辺地区では、都市計画において建築制限等を行い事業の進捗の障害を排除する。																	

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
A	日暮里駅周辺地区を荒川区の玄関口としてふさわしい市街地とするために、商業・業務、駅前住宅等を集積させ、地域の活性化を図る。 日暮里・舎人線の導入に伴い、バリアフリーに配慮した市街地を形成する。

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
日暮里駅前広場の整備	09-01-15	0	0	B	地元の意見や区の街づくりを反映させる必要がある。
ひぐらしの里西地区市街地再開発事業	09-03-09	4,400	366,000	A	日暮里駅前地区の活性化と、バリアフリーの実現に向けた再開発事業を推進する。
ひぐらしの里中央地区市街地再開発事業	09-03-10	1,767,600	204,000	A	日暮里駅前地区の活性化と、バリアフリーの実現に向けた再開発事業を推進する。
ひぐらしの里北地区市街地再開発事業	09-03-11	0	931,000	A	日暮里駅前地区の活性化と、バリアフリーの実現に向けた再開発事業を推進する。
三河島駅前北地区市街地再開発事業	09-03-12	4,000	4,000	B	三河島駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図る再開発事業を推進する。
三河島駅前南地区市街地再開発事業	09-03-13	4,000	4,000	B	三河島駅前地区の防災性の向上や、公共施設の整備を図る再開発事業を推進する。
日暮里周辺地区広域交通結節点整備事業	09-03-14	2,573	0	C	日暮里駅前の再開発事業に合せて、バリアフリーを実現するために必要なデッキの整備を行う。
東日暮里二丁目地区都心共同住宅供給事業	09-03-16	0	0	C	老朽化した同潤会三ノ輪アパートと周辺を含めた地区整備事業を推進する。
合 計		1,782,573	1,509,000		